山田美妙雜稿

大辭典校正刷あり

特別
イ5
1664
58

15
1664
58

大辭典

あ

五十音圖あ段行第一位ノ假名。母音ハ單純ニ喉カラ出、う又ハうノ音ヲ發聲リテ離レズソノ下ニ附クトキハあハお ニ響ク。あうチおう、あふチおうト但シ發聲リガ離レヽバ、假令う、ふガ其下、あハ依然あノ儘デ響ク。あ-うん（阿一（阿父）ノ類。支那ノ學說ヲ本トシメ說ニ據レバ、あハ其品位デ云ヲテ清音形狀デ云ヲテ開音ノ一、其發源デ云ヲ一、五行ニ配シテ土性ノ一、五調ニ配一。

あぜ（畦）ノ古言（古事記）。

あし（足）ノ古言。多クハのあのおとナドヽスル（日本紀）。『記』。

われ（我）ノ古言（古事物語、「あノ書キオキシフミヲ讀ミテ」。

あ（我ー吾）代　われ（彼）ノ古言。——竹取

あ（彼）代　

あ（噫）感　ナドロキ、ナゲキ、オソレ、カナシミ抔スル時發スル聲。或ヒハ延長サレテああトナル。

『禁秘御抄』「女房あト云フ」。

あ（唯）感　呼バレタノニ應ズル聲。——熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。タヨルコト。ーモタレルコト。ーメノミニスルコト。ー「阿衡」。○又、シタガフコト。ーー「阿附」。○又、オモネルコト。ーヘツラフコト。ー「阿諛」。○又、シタシミヲ示スモノトシテ名詞ノ上ニツクモノ。ー「阿母」。ー「阿兄」。ー「阿嬢」。○又、外國音ノあニ當テルモノト一。ー「阿非利加」。○又、シタシミヲ示スモノトシテ阿ガ阿母、阿兄ナドヽ用ヰラレタ例ヲ本トシテ、日本デ近古漢學者ガソノ漢詩文中ニ近代ノ日本婦人ノ通稱ニ用ヰル接頭語おニ當テ、スナハチ「お花」ヲ「阿花」、「お雪」ヲ「阿雪」ト書イタ例ノ時ニ用ヰタモノ。『レル漢語。ヤマヒ。ー「宿疴」。

あ（痾）名　熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。メヤカデアルコト。ーナマメクコト。ー「嗣經」。

あ（娃）名　熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ウツクシイ女。ー「繡娃」。

あ（蛙）名　熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。カハヅ。ー「蛙鳴」。

あ（亞）名　熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。下ニツクコト。ーツグコト。ー「亞聖」。○又、外國音ノあニ當テルモノト一。ー「亞米利加」。

あ（啞）名　熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ウマレツキ口ノキケヌモノ。ーオシ。ー「盲啞」。

あ（堊）名　熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。木昔あく。シラツチ。ーシラカベ。ー「白堊」。

あ（鵝）名　熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。鳥ノ名。カラス。ー「晩鵝」。

ああ（如彼）感　アノヤウニ。

ああ（嗚呼ー吁ー噫）感　あ（唯）ノ延長。

あーあ（啞啞）感　からす抔ノ啼キ聲ヲ云フ語。○又、タカヲラヒノ聲ヲ云フ語。

ああ（唯）感　あ（唯）トオナジ類。今專ラ用ヰル語。最敬意ヲ示サヌモノ。ー「ああ承知シタ」。

ああがいる名　米あるがいる。

ああかんさす名　米あるかんさす。

ああかんそお名　米あるかんそお。

ああくらいと名　米あるくらいと。

山田武太郎著

大辭典

あ

あ　五十音圖あ段行第一位ノ假名。母音ノ一。音ハ單純ニ喉カラ出ス。ウ又ハうノ音ヲ發スルふガ緩リテ離レズソノ下ニ附クトキハあハ一變シテおニ響ク。あうチおう、あふチおうト讀ム類。但シ緩リガ離レヽバ、假令う、ふガ其下ニ來テモ、あハ依然あノ儘デ響ク。あ：うん（阿吽）、あ：ふ（阿父）ノ類。支那ノ學說ヲ本トシメ日本ノ舊說ニ拠レバ、あハ其品位デ云ヘテ清音ノ一、其形狀デ云ッテ開音ノ一、其發源デ云ッテ喉音ノ一、五行ニ配シテ土性ノ一、五調ニ配シテ宮ノ一。

あ（哇）名　あぜ（畔）ノ古言（古事記）。

あ（足）名　あし（足）ノ古言。多クハのチ縁ケ、あのおとナドトスル（日本紀）。『記』。

あ（我＝吾）代　われ（我）ノ古言。――竹取物語、「あノ書キオキシフミヲ讀ミテ」。

あ（彼）代　あれ（彼）ノ古言。

あ（噫）感　ナドロキ、ナゲキ、オソレ、カナシミ抔スル時發スル聲。或ヒハ延長サレテああトナル。

あ（唯）感　『禁秘御抄』「女房あト云フ」。呼バレタノニ應ズル聲。――熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。

あ（阿）名　ナヨルコト。ナヨルコト。――モタレルコト。――ノミニスルコト。――「阿衡」。○又、シタガフコト。――「阿附」。○又、オモネルコト。――ヘツラフコト。――「阿諛」。○又、シタシミヲ示スモノトシテ名詞ノ上ニツクモノ。――「阿母」。――「阿兄」。――「阿儂」。○又、外國音ノあニ當テルモノト一。――「阿非利加」。○又、シタシミヲ示スモノトシテ阿ガ阿母、阿兄ナドト用ヰラレタ例ヲ本トシテ、日本デ近古漢學者ガソノ漢詩文中ニ近代ノ日本婦人ノ通稱ニ用ヰル接頭語おニ當テ、スナハチ「お花」ヲ「阿花」、「お雪」ヲ「阿雪」ト書イタ例ノ時ニ用ヰタモノ。『レル漢語。ヤマヒ。――「宿痾」。

あ（痾）名　熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。

あ（啊）名　熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ホチヤカアルコト。――ナマメクコト。――「啊嚕」。

あ（娃）名　熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ウツクシイ女。――「嬌娃」。

あ（蛙）名　熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。カハヅ。――「蛙鳴」。

あ（亞）名　熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。下ニアクコト。――「亞聖」。○又、外國音ノあニ當テルモノト一。――「亞米利加」。

あ（啞）名　熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ウマレツキ口ノキケヌモノ。――ナシ。――「盲啞」。

あ（堊）名　熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。木昔あく。シラツチ。――シラカベ。――「白堊」。

あ（鵝）名　熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。鳥ノ名。カラス。――「曉鵝」。

ああ（如彼）感　アノヤウニ。

ああ（嗚呼＝吁＝噫）感　あ（噫）ノ延長。

あ―あ（啞啞）感　からす抔ノ啼キ聲ヲ云フ語。○又、タカヲクヒノ聲ヲ云フ語。

ああ（唯）感　あ（唯）トナジ類。今專ラ用ヰル語。最敬意ナバ示サヌモノ。――「ああ承知シタ」。

ああがいる名　米あるがいる。

ああかんさす名　米あるかんさす。

ああかんそお名　米あるかんそお。

ああくらいと名　米あるくらいと。

山田武右郎著

大語林

ああしやこしや 感 古言。人ナイヤシメ、アザケル語。——古事記、「阿阿志夜切志夜、此者嘲笑者也」。

ああち (絲門) 名 英語 Arch ヲ其マヽ云フ語。モト、弓形、及ビ弓形ノ物。○轉シテ、風祭ナドニ風意ヲ表スルモノトシテ、青葉ヲ飾リアゲタ弓形ノ門。絲門ハ英語 Green Arch ノ譯。

ああとーたいぷ Arotype 名 英語。膠ト重くろむ酸トノ混合液ヲ感光サセテ製スル寫眞版。

ああむすとろんぐはう (安式砲—安砲) 名 英國人ああむすとろんぐ(Armstrong)ノ創造ニ係ル大砲。モト内部ニ鋼鐵、外部ニ鍛鐵ヲ用ヰタモノ。ノチ改良サレ、全體鋼鐵製トナツタ。略シテ又當テ字シテ日本デ安式砲、更ニ又略シテ安砲。

ああめず Ammes 名 埃及國第一十八王朝ノ祖。一旦ひくそす人ニ蹂躪サレタ埃及國ヲ救ヒ、敵ヲ國境外ニ驅逐シタ人。

ああめん Amen 感 本音英語デえええめん。唱歌ニ用ヰル時ニ限リ、ああめんト云フ。眞實ニ、熱心ニ、篤實ニ杯ノ意ヲ表シテ、專ラ基督教ノ讃美歌ニ用ヰラレル語。

ああら 感 あらノ延長。あらヨリ意味ヲ強メタ語。

あある Arr. 名 佛國ノ地積ノ語。一平方めえとるノ一百倍。

あい 名 魚ノ名。あゆ(鮎)ノ轉訛。

あい (愛) 名 イツクシムコト。○又、イツクシミノ心。

あい 感 呼バレテソレニ應ズル聲。多クハ好意、又ハ承諾ヲ示スモノ。——「積懸醫圖譯、「あい、ワタシヤ、アノ擅木町カラ來ヤンシタ」。

あい (愛) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。オクビ。—「愛氣」。

あい (曖) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。日ノクモリ。—「曖昧」。

あい (藹) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ウスゲモリ。—「藹藹」。

あい (靄) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。セマクルシイコト。—「狹隘」。

あい (隘) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。サカンナルコト。—「鬱隘」。

あい (鬱) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。カスミ。—「暮靄」。

あい (埃) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ホコリ。—「塵埃」。

あい (挨) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ヲスコト。—「挨拶」。

あい (哀) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。カナシミ。—「悲哀」。

あい (愛) 名 音、天皇ノ崩御ノトキ、式例トシテ群臣ガ發シタ悲シミノ聲。——續日本紀、「慶雲四年、六月辛巳天皇崩日、凶服一月」。

あい—あい (感感) 感 サカンナ狀ニ。—ニギヤカニ。—「和氣藹藹」。

あい—あい (哀哀) 感 ヒヤ、ヒヤ。—「悲鳴」。

あいあい 感 呼バレテソレニ應ズル聲。多クハ好意、又ハ承諾ヲ示スモノ。——「積懸醫圖譯、「あい、ワタシヤ、アノ擅木町カラ來ヤンシタ」。

あいあい (愛愛) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ナカヨシ。—「親愛」。

あいあい (曖曖) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ヲボロ。—「曖昧」。

あいあい (藹藹) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ウスゲモリ。—「藹藹」。

あいあい (靄靄) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。セマクルシイコト。—「狹隘」。

あいあい (隘隘) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。サカンナルコト。—「鬱隘」。

あいあい (鬱鬱) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。カスミ。—「暮靄」。

あいあい (埃埃) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ホコリ。—「塵埃」。

あいあい (挨挨) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ヲスコト。—「挨拶」。

あいあい (哀哀) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。カナシミ。—「悲哀」。

あいあい (愛愛) 名 音、天皇ノ崩御ノトキ、式例トシテ群臣ガ發シタ悲シミノ聲。——續日本紀、「慶雲四年、六月辛巳天皇崩日、凶服一月」。

あいあい—かん (感感) 感 サカンナ狀ニ。—ニギヤカニ。—「和氣藹藹」。

あいあい—かん (哀哀) 感 ヒヤ、ヒヤ。—「悲鳴」。

あいあい—いい (哀衣) 名 喪服。

あいあい—いく (愛育) 名 愛シテノ養育。

あいあい—いん (哀音) 名 カナシイれいろ。

あいあい—おく (隘屋) 名 セマクルシイ家。

あいおわ Iowa 名 北米合衆國ノ一州。みすしすしつぴ河ノ東岸。北ハみゾそり州、南ハれぶらすか州、東ハういすこんしん州及ビいりのいす州ニ接スル。すモナル產物ハ穀類、石炭、及ビ鉛。殊ニ穀類ノ產額ハ殆ド合衆國第一ト云フ。面積五萬六千零二十五方哩。人口八萬。北緯四十度三十五分カラ同四十三度三十分ニ至リ、西經九十度二十分カラ同九十六度五十分ニ至ル。西紀一千八百四十六年、聯邦ノ一トナル。

あい—か (哀歌) 名 カナシイうた。

あい—かう (愛幸) 名 メアイツクシムコト。地位有ル人ガ己レヨリ目下タル者、即チ藝臣、愛婦ナドヲ殊ニ寵愛スルコトニ云フ語。○轉シテ又、スベテ愛幸スル人。—キニイリ。

あい—かう (隘巷) 名 セマクルシイチマタ。

あいかけ 名 魚ノ名。北國ノ方言。ぎぎノ稱。——物類稱呼、「備前ニテぎぎ、東國ニテぎぎう、北國ニテあいかけ、加賀ニテぎす」。

あいかーごほり (秋鹿郡) 名 米出雲國、やつかごほり。

あいかふーごほり (愛甲郡) 名 又、あゆかはごほり。相模國、八郡ノウチ、ソノ一、神奈川縣ノ管下。

あい—かん (愛着) 名 愛シテソレヲ

見ルコト。

あいーき（愛氣）名　**あいーき**（眼氣）名　しき、やうす。

あいーき（愛姫）名　**あいーきう**（哀求）名　テ、願ヒ求メルコト。

あいーきつ（愛喫）名　**あいーぎん**（愛吟）名　詩歌。○又、吟味ヲ好ムコト。

あい一ぎん（哀吟）名　詩歌。○又、アハレニ吟味スルコト。

あいーきやう（愛郷）名　故郷ヲ愛スルコト。

あいーきやう（愛敬）名　顔色ニアルカハユゲナル風情。

あいーきやう（戯經＝戯經）名　古言。

あいーきやう　**あいきやう**　**あいきやうーこぼる**（愛敬毛）名　顔ニ愛

あいきやうーげ（愛敬毛）名　『敬ヲ添ヘル毛。おくれげナド。

あいきやうーこぼる（愛敬毛）名　古言。愛敬ノコボレル。＝愛敬ノアフレシタ

あいぎやうーづく（愛敬付）名　古言。愛敬ノアラハレテ見エル。＝空穂物語「カタチモケダカク、あいぎやうづキテアヽシ」。

あいきやうーの一もち（愛敬餅）名　婚

あいぎやうこぼるん　名　米あいひほるん。

あいーぐん（愛渾＝愛琿）名　黒龍江省ノ一要塞。清廷ガ長髪賊ノ亂ニ悩マサレタノニ乘ジ、露國ガ東方經略ヲ名義トシ、ソノ境界條約、即チイハユル愛渾條約ヲ四紀一千八百五十八年訂結シタ所。

あいぐん一でうやく（愛渾條約＝愛琿條約）名　米あいぐん。

あいーくるしい　形　東京ノ今ノ普通語。コボレルバカリノ愛敬ノ有ル。＝「あいくるしい片エクボ」。

あいくるしーさ　名　『程度。

あいーくわ（愛觀）名　アイクルシクアル

あいーくわん（愛觀）名　観賞ト同ジ語。

あいーぐわん（哀願）名　『ヘテ願フコト。

あいーぐわん（愛玩）名　アハレヲ訴メテ

あいざやうーづく（愛敬付）名　古言。愛敬ノアラハレテ見エル。＝空穂物語「カタチモケダカク、あいぎやうづキテアヽシ」。

あいきやうーの一もち（愛敬餅）名　婚四ツノ土器ニ盛ツテ伊弉諾尊、及ビ伊弉冊尊ニ供ヘタト云フ。＝ミカノモチヒ。＝ネノコノモチヒ。

あいきやうーなーこぼす（愛敬溢）動　あいぎやうこぼるノ意。愛敬ヲアラハシ示ス。＝コマヤカナル愛敬ヲアラハス。

あいきやうーなーこぼす（愛敬壞）動　慢言。人トノ交情ナドニ、親密ヲ傷メ害スル。こぼすハこぼつ（壞）ノ訛リ。

あいぐぼるん　名　米あいひほるん。

あいーぐん（愛渾＝愛琿）名　黒龍江省ノ一要塞。清廷ガ長髪賊ノ亂ニ悩マサレタノニ乘ジ、露國ガ東方經略ヲ名義トシ、ソノ境界條約、即チイハユル愛渾條約ヲ四紀一千八百五十八年訂結シタ所。

あいぐん一でうやく（愛渾條約＝愛琿條約）名　米あいぐん。

あいーくるしい　形　東京ノ今ノ普通語。コボレルバカリノ愛敬ノ有ル。＝「あいくるしい片エクボ」。

あいくるしーさ　名　『程度。

あいーくわ（愛觀）名　アイクルシクアル

あいーくわん（愛觀）名　観賞ト同ジ語。

あいーぐわん（哀願）名　『ヘテ願フコト。

あいーぐわん（愛玩）名　アハレヲ訴メテ

あいーけい（愛敬）名　マフコト。

あいーけう（愛嬌）名　オモムキ。＝愛スベキ風情。

あいーこ（愛己）名　利己トオナジ語。

あいーこ（愛顧）名　演語。愛シテ目カケルコト。＝ヒイキ。

あいーご（愛護）名　愛シテ、マモリカバフコト。○轉ジテ、日本デ近古、寺ナドニ於ケル美少年ノ稱。＝八犬傳「比叡ノあいご」。

あいご　名　文字不詳。或ハ愛護ト當テル。戯場新話デハフ語。女形ノ聲ノ一。

あいこう一くわう（哀侯光）名　光ハ名。春秋戰國、晉ノ君。郭侯ノ子。

あいこう一しやう（哀公將）名　將ハ名。春秋戰國、魯ノ君。定公ノ子。

あいーこく（哀哭）名　死ニ對シテ、カナシミナゲクコト。

あいーこく（愛國）名　『切ニ願フコト。

あいこくーしん（愛國心）名　己レノ國ヲ大ニ愛国ノこころ。

あいこくーしや（愛國者）名　『ノ有ル人。

あいーこん（愛渾＝愛琿）名　愛國心ト同ジ語。

あいーさ　感　あいぐ。『音便。

あいーさ　感　鳥ノ名。あきさ（秋沙）ノ添ヘタ語。近古ノ日本ノ普通語。今ヤト廢語。

あいーさ　感　感歎詞あいニ感歎詞さヲ添ヘタ語。近古ノ日本ノ普通語。今ヤト廢語。あい（感）ノ意ヲ強メテ云フモノ。輕蔑、抵抗ノ意ヲ含ム。＝三世相錦繪文章、「『ナセナセ小判

ハ通用セヌト云フ御觸レデモ？」『あいさ、キノフノ今時分』。

あい―さう（愛想）名　情愛ノオモヒ入レ。○轉ジテ、スベテ、他人ニ對スル愛嬌有ルあしらひ。約シテあいそ。

あい―さう―が―つさる（愛想盡き）同　ソノ人ニ對スル情愛ノオモヒ入レガ盡キル。―ソノ人ニ對スルシタシミノ心ガ消エル。

あいさう―づかし（愛想盡）名　愛想ノ盡キルヤウニナルベキ行爲、又ハ言葉。今多クハ約シテあいそづかし。○又、花柳社會ナドデ酒落テ云フ語。料理、若シクハ遊興ノ代金ノ書キ出シ、即チ勘定ガキノ稱。金錢ノコトハ親交チシテあいさうづかしタラシメルトノ意ニ酒落テ、即チ代金ノ請求チソノマヽあいさうづかしトシテ云フモノ。―ツケ。―カキツケ。―會計。―勘定。

あいさう―なーつかす（愛想盡）同　ソノ人ニ對スル情愛ノオモヒ入レヲ無クナス。―ソノ人ニ對スルシタシミノ心ヲ消ス。

あい―さつ（挨拶）名　コタヘルコト。―返答。―「手紙ニ對スルあいさつ」ノ類。○答禮。―返禮。―赤飯ヲ貰ツタあいさつニ酒ヲ贈ル。

あいさつ―にん（挨拶人）名　挨拶チオコナフ人。○轉ジテ、仲裁人。

あい―し（愛子）名　父母ノカハユガル子。成年ノモノニモ云フ。―空穗物語「チヽじ（愛兒）。

あい―し（哀詩）名　悲哀ヲ眉ジタ詩。

あい―し（哀忠）名　悲哀ノおもひ。

あい―し（哀史）名　悲哀ノ事實ヲシルシタ史、記錄。

あい―じ（愛兒）名　年以下ノモノヲ云フ語。

あい―しつ（愛室）名　他人ノ妻ヲソノ夫ニ對シテ呼ブ稱。愛セラレル內室ノ義。

あい―じつ（愛日）名　愛スベキ日。左氏傳ニ云フ趙衰ノ故事。賈季ノ言トシテ夏ノ日ヲバ長ルベキモノ、即チ長日ト云ツタノニ對シテ、又冬ノ日ヲバ愛スベキモノ、即チ愛日ト云ツタトノ傳說。―左氏傳「酌舒問於賈季曰、趙衰冬日之日也。趙盾夏日之日也。」

あいじつ―ろう（愛日樓）名　佛教ノ語。愛情ノ執念。―源氏物語「モトノ御契リアヤマチタマハデ、あいしふノ跡ヲハルカシ開コエタマヒテ。」

あいしん―かくら（愛親覺羅）名　原音あいしんぎょろ。滿州ノ一人種。イハユル覺羅部（ぎょろほ）一部族ノ稱。ソノ所在地ハ鄂圖阿拉（ほとあら）、即チ今ノ興京附近ノ地方。奴兒哈赤（ぬうるはち）ガソノ部長トナルニ及ビ（紀元二千二百四十三年）部族ヤウヤク强大トナリ、遂ニ南侵シテ明國ヲ滅シ、新タニ清國ヲ建テタ。

あいしん―ぎょろ　名　米あいしんかくらヲ見ヨ。

あい―しゃ（監舍）名　セマクルシイ小屋。

あい―しゃう（愛唱）名　愛吟。

あい―しゃう（哀傷）名　死ヲイタミ悲シムコト。

あい―じゃう（哀傷）名　古言。あいしやう（哀傷）ノ轉ジタ語。

あい―じゃう（哀情）名　カナシミノ心モチ。

あい―じゃう（愛情）名　『チ。』愛スル心モチ。

あい―じゃう（哀情）名　あいせきノ奚音讀ミ。死ヲカナシミ惜シムコト。

あい―じゃく（愛情）名　あいせき（愛惜）ノ奚音讀ミ。愛スルアマリ、ソノモノヲ惜シムコト。

あい―す　名　高利貸シヲ云フ俚語。あいすくりいむヲ冰菓子トシ、ソレヲ高利貸シニ通ハセ、更ニ又ソレヲ略シタモノ。

あいす（愛）名　『ル。』さ變、他　カハユガオモニ夏日ノ食料。牛乳ニ鷄卵ヲ加ヘ、砂糖ト檸檬液トヲ加ヘテ芳香及ビ甘味ヲ添ヘ、極冷ニ調レシメ、凝結サセタモノ。―コホリガワシ。

あいすくりいむ　Icecream.　名　英語。

あいすつるふ　Aisrulf.　名　ろむばるど王ちッちすノ弟。西紀七百五十二年、らべんなヲ陷レ、羅馬ノ領土ニ侵入シタガ、ふらんくノぺぴんニ破ラレタ。西紀七百五十六年歿。

あいすらんど　Iceland　名　北極圈ノ南方ニ位スル火山島。諸國ノ北五百哩。北緯六十五度、西經二十度。人口七萬餘。

あいする　名　あいす（愛）ノ近體。

あいすれえべん　Eisleben.　名　普魯西國、さくそにい州ニアル都會。ろうてるノ生地トシテ、又ソノ墳墓ノ有ル地トシテ知ラレタ土地。

あい―せき（哀惜）名　カナシミ。

あい―せき（愛惜）名　あいじゃく

あいーつ（愛憎）名 憎悪。嫌ヒ。

あいーつ（愛賀）名 慶賀ヲ祝ヒ。

あいーつ（愛賀）名 慶賀ヲ祝ヒ。

あいーつ（愛賀）名 慶賀ヲ祝

あいーてい（哀帝）名　第六代ノ帝。成帝ノ長子。

あいーでき（愛讀）名　愛ニオボレル

あいでる　Eidel Canal.　名　獨逸國ノ運河。あいでる河ガ北海ニ注ゲ途、れんすぶるノ間ノ水路。

あいでる　Eidel.　名　獨逸國ノ河。ほるすたいん州ニ發シ、北海ニ入ル。

あいーどく（愛讀）　或ル種類ノ讀ミ物ヲ殊ニ好ンデ讀ムコト。—「詩史ヲあいどくシテ」。

あいどくーしや（愛讀者）　愛讀スル人。

あいどげのす　Eidgenoss.　名　しううノ稱。

あいなうーせう（壒囊鈔）名　正シクハ、塵添壒囊鈔。著者不詳。或ヒハ云フ、俗行譬ノ著ト。故事、字義等ヲ考定、說明シタ一種ノ辭書。

あいなえ　名　語原不詳。漢名亦不詳。馬鈴薯ノ根物。地ニ接シテ小サナ葉ガ對生シ、二三寸ノ細莖ヲ抽キ、梢ニ小枝ヲ分出シ、五瓣ノ白花ヲ開クモノ。

あいーなし（間無）　形　一　古言。あひなしノ音便。ヘダテゴヽロノ無イ。—オモンバカリノ無イ。—枕草紙「あいなく人ノタメビン無キ云ヒ過ゲシ抔シツベキトコロドコロモ」。

あいーなし（愛無）　形　一　古言。カハユゲノ無イ。—今昔物語「物ヲ乞ヒ食フコト有リ。ニクヽ、あいなキナリ」。

あいなーだのみ（間無賴）名　古言。タノミトナラヌ賴ミ。—ムナシカルベキたのみ。—空穗物語「君ヨあいなだのみシテ、井子ブリシタマハン」。

あいなめ　名　あゆなめノ轉訛。

あいーにく　名　あやにくノ轉訛。

あいぬ　名　あいのト同ジ語。

あいーねん（愛念）名　愛情。

あいの　名　『語。

あいのーご（蝦夷語）名　あいのノ一種。伊勢國ノ方言。

あいーば（愛馬）名　愛スルうま。

あいばーさう　名　字不詳。あぶらがやノ一種。伊勢國ノ方言。

あいひまるん　Eichhorn.　名　獨逸ノ神學者、及ビ東洋語學者。ふらんこにあノ出生。いえな大學デ東洋語學ヲ敎ヘ、ノチのッちんげんニ移ッタ。始メテ古經典ニ大膽ナル批評ヲ加ヘタ人。四紀一千七百五十二年出生、同一千八百二十七年歿。

あいひまるん　Eichhorn.　名　普魯西國ノ政治家。四紀一千七百七十九年出生、同一千八百五十六年歿。

あいーふ（愛婦）名　字不詳。うづらノ雌。

あいーふ（愛婦）名　夫ノカハユガル妻。○又、情婦。

あいーぶ（愛撫）名　ヤサシクシテ手ナヅクルコト。—「人民ヲあいぶスル」。

あいべつーりく（愛別離苦）名　佛經ノ語。イキヤカレト死ニヤカレト。—愛花物語「不生不滅ノホトケスラあいべつりく、無去無來ヲ離レタマハズ」。

あいーぼ（愛墓）名　愛シテタフコト。『コト。

あいぼーのーたき（秋保瀑）名　陸前カナシミシタフ國、名取郡、馬場村ニアル瀑。高サ一百四十八尺、幅一十八尺。一名、おほだき。

あいぼーみなと（秋穗港）名　周防國吉敷郡ノ南部、秋穗村ニアル港。東西一十五町、南北二十町。

あいぼりーこおすと　Ivory Coast.（象牙海岸）名　あふりかノ西岸ノ一部。

あいーま　名　あひまノ音便。

あいーまい（曖昧）形　雲、霧ナドノウス晴イコト。○スベテ、明白ナラヌコト。○又、スベテ、晴レガマシカラヌコト。—「あいまいナ家業」。

あいまいーぢやや（曖昧茶屋）名　曖昧ナル營業ノ茶屋、又ハ料理屋。密賣婬婦ナドヲ置クモノ。

あいまいーや（曖昧屋）名　アイマイヤヤ。○又、スベテ曖昧ナル所業デ世ヲワタル人ヲイヤシメテ云フ語。

あいーみん（愛民）名　人民ヲ愛スル他ヲ愛シ、マタアハレムコト。

あいーみん（愛憫）名　他ノ不幸ヲアハレミ、ソノ人ヲアハレムコト。

あいーむ（愛撫）名　モナ。—キリ。—カスミ。

あいんじいでるん　Einsiedeln.　名　瑞西國、しういつ州ノ都府。第九世紀ノ頃創建サレタベネヂくと派ノ寺ノ有ル所。

あいんはると Einhard. 名 佛國ノ歴史家。かろろ大帝ノ秘書官。晩年、帝ノ傳ヲ著ハシタ人。

あいーやう (愛養) 名 カハユガツテナシナフコト。—カハユガツテ育テハグムコト。

あいーゆう (愛勇) 名 臺灣デ、生蕃來襲防禦ニ設ケタ線路、朗チ隘勇線ヲ守ル壯丁。

あいーよ 感 感歎詞。今ノ日本ノ普通語、あいノ意ヲ甚シク強メテ云ヒ、ソシテ敬意ヲ含マヌモノ。「あいよ、ヨク分カツタヨ」ナドノ類。

あいーよく (愛欲) 名 佛教ノ語。愛ヲ欲トシテノ稱。ヤヽイヤシメテ云フモノ。—今昔物語「タチマチニあいよくノ心オコシテ」。

あいーらう (哀牢) 名 ノ梁州地方ノ稱。今ノ雲南府ノ邊。—歴代地理志韻編今釋「哀牢、直漢蘇益州永昌郡、晉縣寧州永昌郡、今雲南永昌府保山縣東」。

あいーらく (哀樂) 名 哀ト樂ト。

あいらし (愛) 形二 カハユラシイ。

あいらしい (愛) 形 あいらしノ近體。

あいらしーさ (愛) 名 愛ラシクアルコト。○愛ラシイ程度。

あいーりん (愛吝) 名 甚シク愛惜スコト。『ルコト。

あいるらんど Ireland. (愛蘭陽—愛陽) 名 いんぐらんど及ビうえるすノ四ノ海中ニ横ハル島。東西二百哩、南北二百四十五哩。面積三萬二千五百一十一方哩。人口凡ソ五百一十八萬。首府ハだぶりん。西紀一千八百零一年、大親利鎖トノ聯合成リ、紛紜久シク絶エナカツタ。今ソノ行政權ハ英國皇帝ノ任命シタ愛蘭總督ノ手ニ在ル。

あいーれん (愛憐) 名 カハユガツテ、アハレムコト。

あいーれん (哀憐) 名 『ブコト。アハレニオモ

あいーれん (愛戀) 名 戀愛トオナジ。『スル者、人。

あいれんーしや 名 スベテ、あいれんノ人。

あいれんーのーせつ (愛蓮說) 名 周茂叔ノ作ツタ有名ナル文。蓮ヲ稱シテ花ノ君子ナルモノト云ツタモノ。

あーいろ (文色) 名 古言。あやトいろト、朗チ、模樣ト色合ヒト。今獨立シテハ用ヰラレズ、多クハ「物ノあいろモ見エ分カズ」ナド成句樣ノモノトシテノミ用ヰラレル。

あいろ—こいろ 名 古言。カナタコナタ。—桐竹集「常陸ナルあいろこいろノ山越エテ」。

あいろにい (藍屋) 名 英語。Indigo. 『音。哲學ノ語。アデケリ、ソシルコト。

あいーなく (央) 名 あいおくノ本

あう (鳥) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ナカバ。—ナカホド。—ヒロビロト。—「中央」。—「央央」。

あう (鳥) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。鳥ノ名。なしどりノ雌。—「鴛鴦」。

あう (映) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。水ノヒロビロト流レル有リサマ。

あう (秧) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。—「秧掌」。

あう (秧) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。馬ノムナガイ。—「秧掌」。

あう (秧) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。サナヘ。—「挿秧」。

あう (秧) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ワザハヒ。—マガツミ。—「秧鬧」。

あう (映) 名 熟語トシテ日本ニモ用ヰラレル漢語。ミナゴロシ。—「鏖殺」。

あう—あう (央央) 名 アザヤカナ狀チ云フ語。—「秋水央央」。

あう—あう (央央) 名 水ノヒロビロトシタ狀チ云フ語。—「河水央央」。

あう—あう (映映) 名 央央トオナジ語。

あうーあう（快快）名 心タノシマヌ狀ヲ云フ語。—「中心快快」。

あうーいく（奥行）名四自 ニシタガヒ行ク。—人ノアトカラ行ク。—枕草紙ニ人目モ知ラズ走ラレタルチ、あういかンコソ凄マシケレ。

あういす 名 伊兒汗國ノ汗。旭烈兀ノ遠孫。あるばくうんノ後チヲ承ケテ八吉達ニ占據シ、呼羅珊チワガ領土ニ回復シタ人。

あうーう（奥羽）名 奥州ト兩羽ト。

あううーぐんさ（奥羽軍記）名 後三年戰爭ノ始末ヲ詳述シタ古軍書。作者不詳。

あううんーさ（櫻雲記）名 後醍醐天皇ノ即位カラ南朝ノ滅亡マデノ史實ヲ叙シタ古記錄。作者不詳。

あうえるすてつと Auerstadt. 名 獨逸國、さくそにあ州ノ部府。

あうおいるじゆぼいす Avoirdupois. 名 英米兩國用ノ衡量。一ぽんどヲ七千ぐれいんトシタモノ。

あうおがどろ 名 米あぼがどろ。

あうーか（鶯歌）名 うぐひすノ啼ク音ヲ歌ト見立テ、云フ語。—杜甫、憶幼子詩、「鶯花暖正繁」

あうーぎ（奥義）名 オクノテ。—オクギ。—秘訣。

あうぎーせう（奥儀抄）名 藤原清輔ノ著。和歌ノ法式ヲ主題トシ、例ヲ萬葉、古今等ノ古歌集ニ採リ、ソノ奥義トスベキ所ヲ論ジタモノ。

あうぐすちぬす Augustinus. 名 あふりかノ高僧。西紀三百五十三年あふりか州、ぬみぢあニ生マレ、同四百三十年ひつぽうニ於イテ歿。

あうぐすつす Augustus. 名 羅馬人ガ皇帝しいざる、おくたびあぬすニ捧ゲタ尊號。皇帝ハ二十歳デこんするトナリ、西紀前四十三年あんとにうす、れぴづすト第二期ノ三頭政治ヲ組織シ、翌年かしうす及ビぶるつすト戰ツテ勝チ、前三十一年、あんとにうす及ビくれおぱとらト戰ツテ又勝チ、遂ニ獨裁政治ノ頭トナリ、前二十七年、元老院カラあうぐすつすノ號ヲ受ケタ。在位中ハ羅馬史中ノ光輝有ル時代、文藝美術等皆盛觀ヲ示シタノミナラズ、一方マタ討伐征服等モ盡策ナアヤマラズ、領土モ大イニ加ハツタ事トテ、後世スベテ尊々タル統治ノ世ヲ稱シテあうぐすつす時代ト稱スルコトヽサヘ爲ツタ。

あうぐすつす Augustus. 名 『あ及ビ波蘭ノ諸王ノ名。さくそにあノ選擧侯。

あうぐすつすーだいいつせい（第一世）

あうぐすつすーだいさんせい（第三世）

あうぐすつすーだいにせい（第二世）

あうぐすちぬす Augustus. 名 あふりかノ高僧。西紀三百五十三年あふりか州、ぬみぢあニ生マレ、同四百三十年ひつぽうニ於イテ波蘭帝トナリ、瑞典王かろろ第十二世ニ破ラレ、一旦帝位ヲ去リ、後チ又復シタ人。西紀一千六百七十年カラ同一千七百三十三年マデノ在位。

あうぐすぶるぐ Augsburg. 名 ばわりあノ都市。西紀一千五百三十一年、新教徒ガ信仰箇條ヲかろろ第五世ニ提出シ、同一千五百五十五年あうぐすぶるぐ宗教和議ガ成リ、遂ニ信仰ノ自由ガ公ケニ認メラレルニ至ツタ土地。

あうぐすぶるぐーこんふえつしよん Augsburg Confession. 名 新教徒めらんひとん和共同サセルタメ、あうぐすぶるぐニ於イテソレカろろ第五世ニ提出シタモノ。

あうぐすぶるぐーしんでう（信條）名 あうぐすぶるぐ、こんふえつしよんノ譯。

あうぐすぶるぐーしゆうけうわざ（宗教和議）名

あうーくわ（櫻花）名 あうぐすぶるぐ。日本デさくらばなニ當テタ漢語。

あうーくわ（鶯花）名 鶯ト花ト。春ノ季ノモノトシテ云フ語。—盧同、樓上女兒曲、「鶯花嬰嚶君不來」。

あうーくわ（映鍋）名 マガツミ。

あうーご（鶯語）名 鶯ノウタフ聲、ソレヲことばト見立テ、云フモノ。—魚元機、寄人詩、「鶯語驚殘夢」。

あうーさ（鶯梭）名 鶯ノをさ。鶯ガ柳ノ絲ノ間ヲ身輕ク潜リ飛ブ狀ヲ、機絲ノ間ヲ往返スル梭（をさ）ト見立テ、云フ語。—張籍、獨坐詩、「柳岸鶯梭巧識藍」。

あうーさい（映災）名 ワザハヒ。—マガツミ。

（映災）名 ワザハヒ。—マガツミ。

あうーし（鶯）名 うぐひす。—「鶯語」。

あうーし（鶯）名 うぐひす。—「鶯語」。

あうーし（鶯）名 うぐひす。—「鶯語」

あうーさつ（鏖殺）名　漢語。ミナゴロシ。

あうーし（奥旨）名　漢語。奥義。

あうーしう（奥州）名　日本ノ北部、陸奥一帯ノ地、ソノ名ヲ單ニおく（奥）ト昔トナヘタノチ、更ニ漢學者抔ノ好奇心カラ支那風ニ州ノ字ヲ添ヘテ云ツタ語。陸前、陸中、陸奥、羽前、羽後ノ稱。

あうーしう（奥州）名　江戸、吉原、三浦屋ノ名妓。時代不詳。元祿、寶永頃ノ人ト云フ。

あうーしう（奥州）名　江戸、吉原、若荷屋ノ名妓。時代不詳。揚ゲ屋ハリノ、ソノ提灯ノ背部ニ「てれんいっぱりなし」ト書キ付ケサセタトノ傳說。

あうしうーかいだう（奥州街道）名　日本ニ於ケル大街道ノウチ、ソノ一。昔江戸、日本橋ヲ起點トシ、陸奥國、青森ニ至ルマデノ公道ノ稱。

あうしうーざむらひ（奥州武士）名　昔奥州ノ武士ノ稱。質朴、剛直ナルモノトシテソノ地方ノ人ノ誇リトシテ称ヘタモノ。

あうしうーひでひら（奥州秀衡）名　ふぢはらのひでひらノ稱。

あうしうーやすひら（奥州泰衡）名　ふぢはらのやすひらノ稱。

あうしうーもの（奥州者）名　スベテ奥州出生ノ人。

あうしうーぐろ（奥州黑）名　豐臣秀吉ノ乘馬ノ一。備中國、高松攻メノトキノ乘用。

あうしさな　あいの語。北海道產毛貫科ノ草。六七月頃、莖一二尺ニ至リ、端ニ小白花ガ咲ク。

あうーじち（鷲實）名　『ノ實（和名鈔）。うぐひすのき

あうじゐーのーき（鷲實木）名　ウグヒスノキ。

あうーしやう（鞅掌）名　イソガハシクソノ事ニカヽリアフコト。「公務ニ鞅掌スル」ナド。

あうーゆくーのーゆ（鷲宿湯）名　陸中國、岩手郡、鷲宿村ニアル溫泉。

あうしゆくーばい（鷲宿梅）名　不詳ノ梅ノ名。或ヒハ八重ト云ヒ、或云ヒ、又ソノ香氣ガ他ノ梅ニスグレタモノ抔ト云フモノ。名稱ハ紀貫之ノ娘（或ヒハ羽院ノ頃ノ寡婦）ノ故事ニ本ヅクト云フ。一學集、「鷲宿梅、紅白交、其花尤奇矣。」一地錦抄、「鷲宿梅。白梅、八重モ一重モ有リ。花ノ香餘梅ニスグレタリ。後鳥羽院ノ御時、京ニヤモメナル女有リ。庭ニ一モトノ梅ヲ植エオク。リテ花咲ク。此木ニ毎春鷲來リテ宿ス。院聞コシ召シ及バレ、禁中ノ苑ヘ植エサセントアリシ時、ヤモメ一首ノ歌ヲ捧ゲシトソ。『勅ナレバイトモ畏シ、鷲ノ宿ハ問ハヾイカヾ答ヘン』。院御感有リテ、禁中ヘ移シタマハズトナン。」

あうすたらりや　あうすとれえりあノ訛リ。

あうすちん　Austin.　名　イハユルじよあん、あうすちん。英國ノ法律學者。倫敦大學ノ教授。「法律學ノ本分」ノ著者。西紀一千七百九十年出生、同一千八百五十九年歿。

あうすてるりつつ　Austerlitz.　名　墺斯太利亞ノ一州、もらびあノ都市。西紀一千八百零五年十二月二日、なぽれおんガ墺、露二國ノ軍ヲ擊破シタ所。

あうすどらしあ　Austrasia.　名　佛國ノ東部ニアル地方。らいん河ノ西岸。

あうすどらしあ　Austrasia.　名　あうすとらりあノ一名。

あうすとらりあ　Austria.　名　あうすとれえりあノ訛リ。

あうすとりあ（墺斯太利亞＝墺國）墺州、ソノ東部ノ一帝國。はんがりいト同一統治トシテ立ツ。

あうすとりあーはんがりい（墺斯太利亞匈利）Austria-Hungary.　名　あうすとりあトはんがりいトヲ同一統治ノ國トシテノ稱。

『おせあにあ州ノ大陸ノ部分。Australia.

あうすとらーはんがりい　Austro-Hungary.　名　あうすとりあはんがりいトカナジ語。漢語。鶯ノナクコエ。

あうすとれえりあ（濠州）名　あうすとらーせい（鶯聲）名　漢語。鶯ノシタ。ソノ聲ノ形容トシテ云フ語。

あうーぜつ（鶯舌）名　漢語。鶯ノシ意詩「宿露園林（鶯舌亂」。

あうーせん（鹽賊）名　漢語。ミナゴロシニナル迄ノタトカヒ。

あうーろん（鶯村）名　酒井抱一ノ別

あうでなあるで　Audenaarde,　名　『鼠。ぺるぎいノ都市。東經三度三十六分、北緯五十度五十一分。

あうーなう（懊惱）名　漢語。心ニモ

あうーなし（奥無）形　古言。フカイ思案ノ無イ。——源氏物語。「怪シクあうなく人ノ思ハン所モ知ラヌ人ニテ」。

あうばいーのーせうしやう（櫻梅少將）名　『平維盛ノ異名。

あうーひ（嫗秘）名　漢語。奥旨。

あうーむ（嫗鳥）名　漢語。鳥ノ名。脊椎動物。攀食類。此類ノ鳥ノ特徴トシテ、其

あうむ

此四本ノウチ、二本ハ前ニ向カヒ、二本ハ後ロニ向カフ。熱帶地方ノ產。羽白ク、上嘴ハ短ク大キク鈎曲シ、下嘴ハ短クテ小サク、舌ハ肉質ノ。酒宴ニ、サトレタ杯ヲスコシ飲ンデソノマ肥エテ厚ク、ソレ故ヨク他ノ言語音聲ヲ摸倣シ得ル。果實及ビ穀類ヲ食トシソノ野性ノモノハ好ンデ樹洞、巖洞等ニ棲ム。種類四百餘種。常ニ雌雄同棲スル。——枕草紙「コト所ノ物ナレド、あうむイトアハレナリ。人ノ云フラン事ヲ

あーうん（阿吽＝阿吒）名　梵語。悲哀ノ聲（あ）ト憤怒、疑問、承諾ナドノ聲（うん）轉ジテ、スベテ、呼吸。

あうむーがた（鸚鵡形）名　實狀不詳。模樣ノ名。あうむノ形ヲチラチラ織ツタモノカト云フ。——織部式「鸚鵡形羅綾綜一具」。

あうむーがひ（鸚鵡貝＝鸚鵡螺）名　介ノ名。軟體動物。頭足類。二對ノえら有リ。口ノ周圍ニ伸縮ノ自由ナル觸手モ數多有リ、殼ハ螺旋ルヲチ成シ、中ニハ隔壁ガ有ツテ、中ヲ數多ノ房ニ分ケ、隔壁間ニハ身ヲ支ヘテヨク浮カブニ堪ヘルベキ一種ノ瓦斯ヲ具ヘ、體ハ最モ外部ナル大房ニ在ルヤウニ生マレ付イテ居ル。現時代生存スル頭足類中完全ナル貝殼ヲ有スルモノハ只此動物ノミノ事ナリテ、動物學上最モ興味有ルモノトシテ珍重サレル。介ノ色ハ白ク、ヤヽ紅ムラサキノ模樣ガ有リ、昔カラ細工シテ盃ナドシ、あうむのさかづきナドヽ云ツタ。印度洋ノ產。

あうむーがへし（鸚鵡返）名　和歌ノ語。云ヒカクラレタ和歌ヲ大抵其マヽ、若シクハ僅ニ一二ノ音ヲ變ヘタバカリデ、他ノ意味ノモノトシテ返歌スルコト。○又、古言トナツタ語。擁書漫筆デ今川大雙紙ノ說トシテ傳ヘルモノ返スコト。——今川大雙紙「あうむがへしノ杯ノコト、是ハ七返マデハ爲ベシ。八返ハ爲ズ」。○轉ジテスベテ、有リノマヽデソレヲ他ノ手段ナドニ用ヰルコト。

あうむーからくさ（鸚鵡唐草）名　支那、漢江ノ產。

あうむしう（鸚鵡洲）名　あうむノ形ヲチラチラ模樣トシタからくさ。ニアル洲。李白ノ黃鶴樓詩ニモ詠ジ入レラレタ名所。——楚小志、「鸚鵡洲雖跨漢江而尾連黃鶴、故圖經屬武昌郡、」云李白詩——橫漢陽渡水引寒烟沒江樹、風景依稀、今其洲在秋漲中不可見、至水落乃出耳」。——李白、登黃鶴詩、「晴川歷歷漢陽樹、芳草萋萋鸚鵡洲」。

あうむーせき（鸚鵡石）名　物ノ音ニ應ジテ返響スル性質ノ石。○轉ジテ又、日本デ俳優ノコトハイロノ書キ拔キ。○又、礦物ノ名。孔雀石ノ一種。ウスイ鶯茶色ノモノ。ソノ粉末チバ笙ノ黃ニ塗ル。

あうむーのーさかづき（鸚鵡杯）名　あうむガひデ製シタ杯。謝氏詩源ノ所說、仙女ガ群仙ト會宴シタトキ用ヰタト云フモノ。○スベテ、あうむがひデ製シタ杯。

あうむーのーつき（鸚鵡杯）名　あうむのさかづきト同ジ語。——夫木集「桃ノ花浮カブ心ニ待チゾ見ル、あうむのつきノ石ニサハルチ」。

あうむーのーとり（鸚鵡鳥）名　あうむトオナジ語。——空穗物語、「クジヤク、あうむのとり」。

あうーぬい（嘔鳴）名　漢語。鳥ノ、

あうーやく（殃厄）名　漢語。マガツミ。＝ワザハヒ。

あうーよる（奧寄）動四自　古言。奧ノ方ヘ打チ寄ル。——枕草紙「あうよりテ三四人ツドヒテ繪ナド見ルモ有リ」。

あーうら（足占）名　古言。足ヲミテ吉凶ヲウラナフト云フコト。——萬葉集、「月夜ニハ門ニ出デ立チ、ユフケトヒ、あうらヲソセシ」。

あうらんぜふ Aurungzeb, 名　印度、もおごる朝ノ帝、しやあじやあはんノ第三子。西紀一千六百五十八年即位、一千六百六十四年叛イタまあらた王しばじヲ討チ、一勝一敗、事遂ニ決セズ、しばじヤガテ殺シ、帝マタ殘黨ヲ討チ、陣中デ崩（西紀一千七百〇七年）。

あうるす、げりうす Aulus Gellius, 名　西紀二百年代ノ羅馬ノ文士。あっちっくないさノ著者。

あうれりあぬす Aurelianus (Cleucius Dominius, 名　ばんのにあノ農夫ノ子。西紀二百七十年推サレテ羅馬帝トナリ、ノチ波斯征伐ノ陣中、部下ノ弑ニ遇フ。西紀二百一十二年出生、同二百七十五年歿。

あうれりっす Aurelius, 名　羅馬帝、マタ哲學者。西紀一百二十一年出生、同一百八十年歿。

あえか（纖弱）形　古言。ヨワヨワシイコト。——源氏物語「イトラウタゲニあえかナルコヽチシテ」。『バカリ。＝コボレサウニ。

あえぬか（溢氣）形　古言。アフレルコト。

あえまつ（過）動四他　あやまつト同

ジ語。一種ノ古言。

あ—えん（亞鉛）Zinc, Zn, 名 鑛物ノ名。原子量六十五、四。金屬元素ノウチ、ソノ一。青白色ノ光澤有ル、脆弱ナル金屬。亞鉛ヲ含ム鑛物、スナハチ方亞鉛鑛、菱亞鉛鑛等ヲ空氣中デ燒イテ酸化亞鉛トシ、更ニ木炭ヲ加ヘテ粘土製ノれとるニ入レ、蒸餾シテ製出スルモノ。比重ハ七、一五デ、四百二十度デ融解シ、九百五十度デ沸騰スル。性質空氣中デ錆ヲ生ゼズ、又水中ニ在ツテモ變化甚シカラヌマヽ、主トシテ屋根ヲ葺キ、又ハ水道ノ導管ニ造リ拵スル。銅ト合金ニスレバ眞鍮トナリ、又につける銅トノ合金ニ合ハスレバ洋銀トナル。＝トタン。

あえん—いおん（同前）Zincion, 名 二價ノ陽いおん。無色デ、高等有機物ニ毒トナルモノ。

あえん—くわ（亞鉛華）Zinc white, 名 酸化亞鉛ノ別名。白色ノ粉末。顏料トシ、又藥用トスル。

あえんくわ—りん（亞鹽化燐）Phosphorus trichloride, PCl_3 名 無色ノ流動體。比重ハ一、六。沸騰ハ七十五度九五。水ト容易ニ作用シテ鹽酸、及ビ亞燐酸ヲ生ズル。化學反應ハ $PCl_3 + 3H_2O = 3HCL + H_3PO_3$ 製法ハ赤燐ヲれとるニ入レ、乾イタ鹽素瓦斯ヲ通ジナガラ徐ロニ熱シテ揮發シ易イ液體トシ、更ニソレヲ冷却サセ、受器ニ集メ、燐ト混ジ、然ルノチ又蒸餾シテ分カツ。

あえん—ばく（亞鉛白）名

あえん—ばん（亞鉛版）代

あえん—ばん（亞鉛版）名 蝕サセテ製シタ印刷版。

『ん』名。鹽化亞鉛亞鉛ヲ腐『ん』同ジ語。

あえん—まつ（亞鉛末）Zinc Dust. 名 亞鉛ノ粉末。

あえ—もの（肴物）名 古言。或ル物ニ似カヨツタモノ。＝アヤカリモノ。——空穗物語、「子アマタ平ラカニモタマヘルあえもの」。

あおすた Aosta. 名 伊太利北部ノ一都市。北緯四十五度四十五分、東經七度一十九分。

あおるむ Aor. 名 『ル島。馬來半島ノ東部ニアあんせるむすノ出生地。

あか（赤）名 血ニ似テ光ルガ如キ色合ヒ。

あか（赤）名 『きノ異名。

あか（赤）名 昔、女中コトバ。あづ今、あかごノ略。

あか（赤）名 あかあかざノ略。

あか（赤）名 今云フあかべノ略。

あか（赤）名 花合ハセノ手役ノ名。

あか（赤）名 二枚以上ノ短冊モノヽミナルコト。

あか（赤）名 動物體ガ絶エズ發育死滅スル結果トシテ、皮膚カラ離レ落チル表皮、ソノ角質層ノ部分ニ他ノ汗ノ蒸發後殘ル固形物質、及ビ脂肪、及ビ吸收附著サセラレル體外ノ諸塵埃抔ヲ互ヒニ結合シタ穢ナイモノ。○又、水中ニ含有セラレタ物質ガ他ノ物ト膠ケテ、他ノ物ニ固著シテ澤トナルモノ。「水あか」、「湯あかーナドノ類。

あか（閼伽）名 梵語。本音ハ阿伽。逼音ニ漢字ヲ當テヽ、專ラ閼伽トスル。水ノ稱。○同上、又、佛ニ手向ケル香水、又ハ淨水ヲ盛ル器。○又、轉ジテ、佛ニ手向ケル淨水。

あか（洛＝逢）名 あか（閼伽）ノ轉。舟人ノ語。船中ニタマル水。○又、船中ニシミ込ム水。

あーが（阿賀）名 『アル町。賀茂郡ニ安藝國、

あかーあか（赤赤）名 昔、女中コトバ。あづきノ異名。

あかーあか（赤赤）鑛 古言。アカルイ狀ヲ云フ語。——讃岐典侍日記、「オホトナブラ近ク參ラセテあかあかトアリケルニ」。

あかーあかざ（赤藜＝藜）名 タヾノあかざノ一稱。しろあかざニ對シテノ語。＝アカ。

あかーあしげ（赤葦毛）名 『アカミノ有ル葦色。

あかーあづき（赤小豆）名 馬ノ毛色。タヾノづきノ一稱。しろあづきニ對シテノ語。

あかーあは（赤粟）名 赤ミノ有ルもちあは。

あかーあり（赤蟻＝黃蟻）名 ありノ一種。節足動物。膜翅類。色赤ク、長サ一分バカリ、多クハ人家ノ庭モヨリニ居ル。『まき。

あかーありまき（赤色ニ變ジタあり）名 赤色ニ變ジタあかし（赤）ノ近體。

あかい（赤い）形 四國ノ方言。アノヤウ。「あがいニ早ク行ク」ナドノ類。

あーがい（彼樣）名 上古ノ地名。てツさりあノ南ノ一小部ノ地。ソコニ住シタ人チあかいあじんト稱シタ。○又、中古ノ地名。べろほんれさすノ北方ノ一小部分ノ地。首府ハばとれ。○又、羅馬ノ統一ヲ受ケタ後ノ地名。べろほんれさす、及ビ希臘ノ大部、及ビソノ附近ノ諸島嶼等ヲスベテ云フモノ。

あかいあ—じん（米あかいあ）名

あかい—かぜ（赤風）名　東京ノ語。美辭トシテ云フモノ。火事ニ云フ稱。—「あかいかぜ土一升モ煙ニナル。」

あかいけ—がは（赤池川）固　豐前國添田川、オヨビ中元寺川ノ合流。末ハ遠賀川ニ入ル。＝カミサカヒガハ。

あかい—こがい（彼樣此樣）イ名　四國ノ方言。アノヤウ、又コノヤウ。＝イロイロノアリサマ。＝アレコレ。

あかい—ころ（丹心）名　『ころノ近體。あかきこ』

あかい—いさき（赤雞魚）名　魚ノ名。しまいさきノ一種。皮ニ黃赤數條ノ筋ガ縱ニトホリ、尾小サク二岐ニ分カレルモノ。＝アカキダヒ。

あかいし（赤石）名　陸中國、紫波郡ニアル嶺。上野青森間鐵道停車場地トシテ日詰驛ノ有ル所。

あかい—しかけ（赤梔糯）名　赤色ノしかけ。娼妓ノ服。○轉ジテ、娼妓。「あかいしかけノ手管ニ迷ヒ」ナドノ類。

あかいし—ざき（赤石崎）名　周防國熊毛郡ニアル岬。室津港ノ東。暑シテあかしざき。

あかいし—ざん（赤石山）名　信濃國、下高井郡ニアル山。上野國境。海拔一萬二千三百七十尺。

あかい—しんによ（赤い信女）名　近古ノ俚言。真人ニ死ニヲカレタ後、真操正シテ居ルやもめ。——川柳、「是ハイカニ、あかいしんによガ又孕ミ」。

あか—いと（赤絲）名　赤色ノ絲。

あかいと—の—はらまき（赤絲腹卷）名　赤絲チドシノ腹卷キ。

あかいと—の—よろひ（赤絲縅）名　赤絲チドシノ鎧。

あかいと—なとし（赤絲綱）名　シモチ赤絲ニシタモノ。

あか—いぬ（赤犬＝黃犬）名

あかいは—いッかく（赤岩一角）名　八犬傳中ノ一人物。犬村大角ノ父。怪猫ニ殺サレ、ソノ靈ガ下野國、庚申山ニ留マリ、犬回現八ニ告ゲタトノ傳說。

あかいは—ごぼり（赤磐郡）名　備前國六郡ノ一。岡山縣ノ管下、明治三十三年三月、赤坂、磐梨二郡ヲ合シテ新設。

あか—いひ（赤飯）名

あかい—べべ（赤衣）名　古言。べべハ東京ノ小兒ノ語。衣服ノ稱。スベテ、赤色ノ衣。○又戀役人ノ著ル制服ノ異稱。ソノ柿色ノトコロカラ云フ。＝囚衣。

あか—いも（赤芋）名

あか—いも（赤藷）名　筑前國ノ方言。『タウノイモ。』

あか—いも（赤品）名　『カイ色。』＝アまいも。皮ノ紅色ナルモノ。

あか—いろ（赤色）名　赤ノ色。＝アカイ色。

あか—いろ（赤色）名　重ネノ色目ノ名。狩リ衣ナド、ソノ裏赤、裏二藍ノモノヲ云フ語。○同上、又別ニ表蘇枋、裏縹ノモノヲ云フ語。

あか—いろ（赤色）名　あかしらうばみノ一稱。昔、天子。及ビ一ノ上卿ガ內宴ノ時、服シタ服ノ色。○同上、又、ソノ服。

あか—いろ（赤色）名　昔、織リ色ノ名。桃華藁藁、胡曹抄ナドノ說、『タテ紫、ヌキ赤、ノモノ。＝アカバナ。

あか—いろ（赤色）名　昔、織リ色ノ名。井蛙抄ノ所說。タテ赤、ヌキ紫ノモノ。

あか—いわし（赤鰯）名　小樣チマブリ、鹽漬ケニシタいわし。元祿頃マデハ賤民ノ食餌トシタ。——西鶴、一代女、「小僧等マデモあかいわし釉ニカクシテ、佛名書キ捨テシ反古ニツヽミ燒キシテ朝夕オクーパコソ鹽ヨク身モウルホヒ有リテ」。

あか—いわし（赤鰯）名　小樣チマブシテ、鹽漬ケニシタいわし。近古マデ節分ノ式物トシテ、ソレヲ柊ノ枝ニ貫ヌキ、門口ヘ挿シ、惡鬼ヲハラフ抔ト云ツタモノ。——用捨箱、「遠州ニテ節分ノ日、棹ニ笊ヲ附ケテ、出スヲバ親シク見タリト友人ノ物ガタレリ。江戸ニテ彼ノ道儺ニ、薄キ板ニ晴明九字ヲ書キ、ソレト柊ヲ門戶ヘサシ、あかいわしヲ用ヰザル舊家有リ」。米あぶりぐし。

あか—いわし（赤鰯）名　サビ刀ヲアザケル語。—近松、博多小女郎、「あかいわしノコジリかくさノオン共ガ協腹サナヘ當タルガ最期」。『尹ノ秘事。米あ（阿）。摂政ノ異稱。伊

あか—うす（阿衡）名　宇多天皇ガ關白藤原基經ニ對シテ阿衡ノ語ヲ用ヰラレタノニ起コツタ紛紜ノ始末。仁和三年、基經之任爲卿之任」トアツタノヲ基經ハ不當トシ、數日政務ヲ澁滯サセタノデ、天皇モ遂ニ已ムヲ得サセラレズ、勅答ノ文ヲ改メラレルニ至ツタ、ソレカラ基經ノ心モ解ケ、勅ヲ奉ズルニ至ツタトノ傳說。

あか—うすくさ（赤葦＝濱江紅）名

あかーしゃ（赤紗）名 赤い紗。

あかーしゃ（赤紗）名 赤い紗。

あかーしゃ（赤紗）名 赤い紗。

あかーかち（赤構）名　山城國ノ方言。

あかめがしほノ一稱。

あかーがち　名　あかかがちノ畧。

あかーがつば（赤合羽）名　柿色ノ紙合羽。德川時代、下人ノ著用。

あかーがに（赤蟹）名　『稱。

あかかーに（足搦）　やまがにノ一古言。あがかノ副詞體。

あかーがね（赤金＝銅）　Copper. Cu. 名　鑛物ノ名。原子量六三、六。金屬元素ソウチ、ソノ一。單體トシテ存在モスルガ、多クハ黃銅鑛、硫銅鑛、石銅鑛等ノ鑛石中ニ包藏サレル。光澤有ル一種ノ赤色ヲ示シ、展性ト延性トニ富ム。熱ト電氣トノ好導體。比重ハ平均八、九。鑄點ハ一千零五十四度。乾燥シタ空氣中デハ變化セズ、濕潤ノ空氣中デハ其空氣ニ炭酸瓦斯ノ有ル以上、綠色ノ鹽基性炭酸銅ニ變化スル。用途キハメテ廣ク、器具、通貨、合金等ニ用ヰラレ、電氣ノ導體トシテハ銀ニ亞ケ好導體トテ、電線ニモ製セラレル。

あかがねーいおん（銅イオン）名　The ions of Copper. 理學ノ語。銅ニ云フイおん。第一銅いおん、及ビ第二銅いおんノ二種。第一銅いおん（Monocuprion）ハ一價、第二銅いおん（Dicuprion）ハ二價テ青綠色ヲアラハシ共ニ高等有機物ニ對シテ劇毒トシテ作用スル。

あかがねーがはら（銅瓦）名　銅板ヲ瓦ノ如ク用ヰテ屋根ヲ葺クモノ。つちノかはらニ對シテノ稱。

あかがねーしざ（銅鐵）名　鳥ノ名。しざノ類。背ト頸トハ鳩羽鼠ノ色、ヤヽ黑斑ガ有リ、大キサ及ビ形狀ばんノ如キモノ。

あかーがは（赤革）名　赤色ニ染メタナメシガハ。

あかーがは（赤川）名　羽前國ニアル川。大鳥川、及ビ大梵字川ノ合流。田川郡カラ出、北流シ、最上川ニ入ル。

あかがは（赤川大膳）名　天一坊ノ籠士。水戸ノ藩士、藤川紋大夫ノ子。享保一十一年、天一坊共ニ刑死シタ。

あかがはーなどし（赤革縅）名　あかがはテ縅スコト。細切リノ赤革ヲ綴リ、などしいとトシタモノ。——源平盛衰記「あかがはなどしノ鎧ニ白星ノ兜キテ」。

あかがはーのーよろひ（赤革鎧）名　太平記「あかがはのよろひニ白羽ノ征矢。」

あかーがひ（赤貝＝蚶＝魁蛤）名　介ノ名。軟體動物。雙殼類。古言きさ。形ハまぐリニ似テ、圓ク、殼ノ表面ニ縱凸起有ツテ微毛ヲ生ジ、殼ノ表ノ色ハ黑ク、裏ハ淡紫ニ、肉ハ赤ク、ソノ味旨イ。

あかーがひ（赤貝）名　伊豫國ノ方言。いがひノ一名。

あかーがへる（赤蛙＝赤蛤＝山蛤）名　かへるノ一種。脊椎動物。兩棲類。無尾類。多茶褐色デ、ヨク跳ネル。昔ハ俗ニ小兒ノ疳ノ藥ト賞用シタ。＝アカガマ。＝アカヒキ。＝アカガへロ。＝ウヅラヒキ。＝ホトケヒキ。＝ハタケトリ。

あかーがへろ　名　あかがへるノ訛リ。

あかーがま（赤蝦蟇）名　あかがへるノ一稱。

あかーがみ（赤髮）名　今云フあかけノ古言。＝アカガシラ。——今昔物語「鼻サガリテあかがみナリ」。

あかーがゆ（赤粥）名　『がゆノ稱。

あかーがら（赤莨）名　古言。あづきぺニガラ色ノいもがら。すゐきトシテ食用ニ供スル。紫紅色ナル

あかーがらし（赤芥）名　からし。常ノからしノ異種。

あかーがり　名　あかぎれノ古言。——神樂歌「あかがりフムナ、シリナル子。」

あかがりーぐさ（蹕草）名　伊勢國ノ方言。くさらんノ一稱。

あかがりーだいた（蹕大太）名　平家物ガタリテ傳ヘル豐後ノ勇者。ソノ母ガ蛇ノ化シテ美少年トナツタモノト狎レ、ヤガテ生ンダノガ大太デ、ソノ踵ニ年中あかぎれガ有ツタトノ所說。文治年中ノ人。

あかーざ（赤木）名　古言。材ノ赤イ木。（赤身ノ杉ノ類？）——延喜、內藏式、「赤木二十材」。

あかーざ（赤木）名　古言。アラ皮ヲ削ツタ木。くろきノ對トシテ云フ語。——源氏物語「黑木、あかぎノマセチュヒ交ゼツ」。

あーがき（足搦）名　あがくノ名詞體。

馬ノアガクコト。○又、身ウゴキ。＝身ノ自由。

「あがきガ付カヌ」ナドノ類。

あかきーおんかゆ（赤御粥）名　古言。アヅキガユ。——空穗物語、「あかきおんかゆ一桶」。

あかきーおものーのーあつもの（赤御物羹）名　古言、アヅキガユ。——四季物語、「春クレバ、あかきおものあつものモ」。

あかきーかさ（赤き瘡）名　あかがさ

ト同ジ語。古言。——榮花物語。「例ノモガサニハアラデ、イトあかきかさノコマカナル出テ來テ」。

あかぎ—かん（赤城艦）名　日本ノ二等砲艦ノ一。鋼製。砲一十門。長サ四十七米突。廣サ八米突二〇〇、吃水二米突九五〇、排水量六百二十二噸、馬力九百六十三、速力一十浬二五。

あかき—かゆ（赤粥）名　古言。アカキオンカユ。——散木集「ムツキノ十五日、あかきかゆノ見ユルカ」。

あかき—こころ（赤心）名　漢語。丹心ト同ジ類ノ語。マゴヽロ。——萬葉集「カクサハヌあかきこころヲスメラベニ」。

あかぎ—さん（赤城山）名　上野國、勢多郡ノ中央部ニアル山。海拔六千零四十尺。

あか—きじ（赤雉）名　きんけい（錦雞）ノ一稱。

あかぎ—じんじゃ（赤城神社）名　筑前國ノ方言。『ぼノ稱。すかん』

あかぎ—ざしざし　上野國、南勢多郡、宮城村鎭座ノ神社。祭神ノオモナルモノハ大巳貴尊。

あかき—だい（赤絹）名　あかいさきノ一稱。絹ヤリモノ。

あか—ぎぬ（緋袍）名　赤色ニ染メタ五位ノ人ノ服。——榮花物語「あかぎぬ著タル者ドモ出テ來テ」。

あかぎぬ—すがた（緋袍姿）名　あかぎぬヲ著タ人ノ姿。五位ノ人ニ云フ語。——源氏物語「あかぎぬすがたイト清ゲナリ」。

あかぎぬ—の（赤城沼）名　『詞。ひさうらニ掛カル枕詞』

あかぎぬ—ぬま　上野國、勢多郡、赤城山上ニアル沼。周圍一里二町。水ハ四ニ流レ、利根川ニ入ル。一稱、大沼。古言。人ヲ尊ンデ、己レノ君トシテ云フ語。——空穗物語。

あが—きみ（吾君）名　あがきみノ御髮メニコソツタナキ身ノ命モ惜シケレ。

あか—きん（赤金）名　金性ニ云フ語。黃金ニ銅ナドノ混合物ガ多量デ、金色ノ赤ミヲ帶ビタモノ。九金以上十四金ナドマデノ稱。

あか—ざれ（蹴）名　寒氣ニ皮膚ガ荒レ、裂ケイタムモノ。＝アカガリ。

あ—がく（足掘＝蹠）名　『四目』動ニ云フ語。前足デ地ナドヲ掘ク。——萬葉集。「アガ駒ノあがくソヽギニ濡レニケルカモ」。○

轉ジテ、人ナドノ擧動ニ云フ語。モガク。——盛衰記「手ヲあがいテ、イヤイヤユメユメ此事マタ人ニ語リタマフナ。ソラ恐ロシトテ」。○又、ムサボル。

轉ジテ、アセル。＝イソグ。○又、「あがいテ食ベタガル」「仕事ヲあがく」。

あか—くさ（赤草）名　古言。——萬葉集。

あか—くさ（赤草＝野蔓）名　たでノ一種ノ草。山野ニ自生シ、夏ノコロ、形細カク色微紅ナル小粒ノ花ガ穗ノメケリニ群ガリ咲ク。小兒ナド、ソレヲ赤飯ト見ナシテ玩ブ。＝アカノマンマ。

あか—くさい（垢臭）形　『ノ近體。あかくさし』

あかくさ—さ（垢臭）名　垢臭クアルコト。○垢臭イ程度。

あか—くさし（垢臭）形　一ミノスル。——辨内侍日記「あかくさ聞コエシチ」。

あか—ぐそく（赤具足）名　『色ノぐそく。スベテ赤染メ色ノ名。アカミノ有ルくちなし色。

あか—くちなし（赤梔子）名　染メ色ノ名。アカミノ有ルくちばいろ。

あか—くちば（赤朽葉）名　アカミノ有ルくちばいろ。

あか—くツつき（赤食付）名　重ネノ色目ノ名。表ノタテ紅、メキ濃黃、裏黃ナルモノ。花合ハセノ語。手役ニあかやくトくツつきト共ニ同一ノ手札中ニアルモノ。

あかぐづれ—やま（赤崩山）名　岩代國、耶麻郡、飯豐山ノ東ニアリ、羽前國ニ跨ガル山。海拔四千一百三十尺。

あか—くひな（赤水雞）名　くひなノ一種。頭ト背ト樺茶色、胸ト腹ト脚ト共ニ皆赤イモノ。＝ヒクヒナ。

あか—ぐま（赤熊＝羆＝魋）名　くまノ一種。食肉類。翼足類。身長九尺ニ及ビ、茶褐色ノ毛厚ク身ニ被リ、力強ク、ヨク牛馬ノ四肢ヲ折リ、銃身ヲモ曲ゲ得ル。胸ニつきのわ無細亞、歐羅巴等ニ多イ。日本デハ北海道、外國デハあらすか、北亞

あか—くらかけまめ（赤鞍掛豆）名　くらかけまめノ異種。實ノ皮ニ赤斑ノ有ルモノ。

あかくら—だけ（赤倉嶽）名　陸奥國、北、津輕兩郡ノ境ニアル山。八甲田山ノ西南。

あかくら—の—ゆ（赤倉溫泉）名　越後國、頸城郡、一本木新田ニアル溫泉。

あか—くりげ（赤栗毛＝黃驃）名　馬ノ毛色ノ名。アカミノ有ルくりげ。

あかくり—さき（赤栗崎＝赤磯崎）名　若狹國、大飯郡ニアル岬。青戸入江ノ西ニ扼シ松崎ト相對スル。

あか—くろい（赤黑）形　『ノ近體。あかくろし』

あかくろ—さ（赤黑）名　アカコト。○アカクロイ程度。

あかーくろし（赤黒）形一　赤ミアル黒色デアル。

あかーげ（赤毛）名　『チ帯ビタ毛。スベテ、アカミ

あかーげ（赤毛＝驊）名　馬ノ毛色。

赤色ナルモノ。

あーがけ（綱掛け）名　鷹ヲ捕ル方法ノ一。あみニ掛ケテ捕ルコト。

あかーうま（赤毛馬＝驊）名　『ノ馬。

あかげーひばり（赤毛雀雲＝驊駕）名　あかげ馬ノ毛色。ひばりげノ赤バンゲモノ。

あかーこ（赤子）名　溝ナドニ生ズル小蟲。ぼうふりニ似タモノ。金魚ノ餌トスル。

あかーご（赤子）名　生マレテマダ日ノタヽヌ兒。＝アカ。＝アカンボ。

あがーこ（吾子）名　古言。ワガ子。＝オノレノ子。——萬葉集、「玉ニ優リテ思ヘリシあがこ」。

あかーごけ（赤苔＝紫衣）名　こけノ一種。濕地ニ生ジ、キハメテ細カイ莖ト葉トチ出シ、唐紅色ナルモノ。＝ムラサキゴケ。

あかーこげちや（赤鼎茶＝正鐵色）名　アカミノ有ルこげちや。

あがーこころ（吾心）枕詞。——萬葉集、「あがこころ、あかしノウラニ」。

あかーごさいば　名　筑前國ノ方言。あかめ

あかーこすり（垢擦り）名　アカスリ。

あかーこなすび（赤小茄子）名　いぬほほづきノ一稱。

あがーごぼり（阿賀郡＝英賀郡）名　英賀郡ハ昔ノ當テ字。米備中國、上房郡。

あかーごま（赤駒）名　古言。アカ色ノ駒。——萬葉集「あかごまノイユキハバカル眞葛原」。

あがーこま（我駒）名　雌馬樂ノ律ノ曲、ソノ一。梁塵愚按抄デ傳ヘルモノ。

あかーごめ（赤米＝秋）名　稻ノ一種。わせノ類。葉短ク細ク。うるちニ似テ粒小サク細長ク、味淡泊デ、ネバリ無ク、病人ノ食ナドトサレタモノ。＝ダイタウマイ。＝タウボシ。＝トボシ。＝アカモノ。

あかーごめ（赤米）名　赤クナツタ米。

あかーさ（赤）名　『○アカ。アカクアルコト。

あかーざ（藜）名　あか（赤）くさ（草）ノ畧ノ轉。藜科ノ草ノ名。長ミ有ル三角形ノ葉、厚イ鋸齒ガ有ツテ互生シ、若芽ハ美クシイ紅色ヲ示シ、ノチ淡綠色トナル。莖或ヒハ高サ三四尺、秋ニ至リ綠色ノ粒デ、穗ニナツタ花ガ咲ク、莖ハ折レ易カラヌモノトテ、乾シ上ゲテ杖トシ、あかざのつゑナドヽ云フ。＝アカアカザ。＝ホアカザ。エトアカザ。

あかーさか（赤冠＝雞冠）名　古言。——藤川百首「戰ノ昔ノ庭モニハトリノあかさか越エテ思ヒ出デツヽ」。

あかさかー（赤坂）名　三河國、寶飯郡ニアル町。東海道ノウチ、ソノ一部。御油驛ト藤川驛トノ間。

あかさか（赤坂）名　美濃國、不破郡ニアル驛。中山道ノウチ、ソノ一部。美江寺驛ト垂井驛トノ間。

あかさかーく（赤坂區）名　東京市一十五區ノ一。離宮、東京御所ナドノアル所。

あかさかーくびなが（赤坂國長）名　美濃ノ劒工、赤坂家ノウチ、ソノ一。赤坂家中傑出シタ人。後土御門天皇ノ長享年中ノ人。

あかさかーけ（赤坂家）名　あかさかくにながチオモナル人トシテ、ソノ以後、二代國長、國光、長慶、廣長、兼光等ニ至ツタ美濃國ノ劒工ノ一家。

あかさかーごしよ（赤坂御所）名　東京、赤坂、紀伊國坂ノ上ノ舊ノ皇居。

あかさかーごぼり（赤坂郡）名　米あかばごぼり。

あかさかーの（赤坂城）名　河內國、石川郡、金剛山ニ楠正成ガ築イタ城。かみのあかさかのしろ、及ビしものあかさかのしろノ二壘。

あかさかーやま（赤坂山）名　美濃國不破郡、赤坂驛ノ北ニアル山。山ハ甚ダ高クモナイガ、大理石ヲ出ストテ聞コエタ。＝金生山。字不詳。いとよりニ似タ

あかさざ　名　形ノ魚。鱗ハ黃、バンダ紅ヲ示シ、尾モ同ジ色デヤヽ濃ク美シク、全身ハ扁タイモノ。＝キトウジ。＝キヤウシンバチメ。

あかさきーみなと（赤崎港）名　伯耆國、東伯郡、赤崎村ニアル港。北東ニ向カツテ開ク、底ニ暗礁ガ多イ。東西南北共各二町。

あかーささげ（赤豆豆＝紫豆豆）名　ささげノ一種。實ノ皮ガアカク、ヤヽ紫ナルモノ。

あかざーのーあつもの（藜羹）名　あかざヲ煮テ製シタあへもの。モト下ニ引ク陶潛杜甫、韓愈ナドノ詩句ニ據リ、貧人ノ食トシテ云フモノ。——陶潛、豫賀士詩、「藜羹常乏斟」。——杜甫、張舍人遺興詩「媿客茹藜羹」。——韓

愈、重雲詩、「藜羹尚如此。肉食安可嘗」。——徒然草「紙ノ衾、麻ノ衣、一鉢ノマウケ、あかざのあつもの、イクバクカ人ノ費エチ爲サン」。

あかざーのーつゑ (藜杖) 名 あかざ雅致有ルモノトシ、隱士、道士抔ノ用ヰルモノ如クソレチ云ヒ倣シタ所カラ、日本デモ亦同ジ類ノ例ニ用ヰルニ至ツタ語。——散木集、「イカデカハ此世ノ闇モ照ラサマシ、ヒカリあかざのつゑ無カリセバ」。——芭蕉、「宿リセン、あかざのつゑニナル日マデ」。——王維、菩提寺示裴迪詩、「悠然策藜杖。歸向桃花源」。——完顏璹、「紙衣道者圖詩、「藜杖拖來紙掩蠶」。

あかざーのーはひ (藜灰) 名 本草和名ノ所說、あかざヲ燒イテ得タ灰、染メ物ノ助ケニ用ヰル。

あかざはーやま (赤澤山) 名 伊豆國賀茂郡、ソノ東南ノ海濱ニアル山。‖オホマクヤマ。

あかーさん (赤三) 名 花合ハセノ語。あかやくトさんぼんやくト共ニ同一ノ手札中ニアルモノ。

あかーさん (赤樣) 名 東京ノ方言。他人ノあかごヲヤ、敬マツテ云フ語。

あかーさんご (紅珊瑚) 名 腔腸動物深イ海ニ產ズル。外見ハ樹木狀ヲ成シ、內部ニ石灰質ノ骨質ノ柱有リ、ソノ外面一種赤色ノ肉被リ、ソレニ觸手ノ八本有ルモノガ附著スル樣、サナガラ赤色ノ幹ニ白色ノ花ガ咲イタヤウニ見エル。ソノ骨質ヲ本トシテ珊瑚蟲ガ群棲スル。○同上、又ソノ內部ノ石灰質ノ骨骼。ソレヲ種々ニ細工シ珠トシテ裝飾ニ供スル。

あかーし (赤) 形一 吉野拾遺、「ミヤシロノ上ヨリあかキ雲一ムラ」。

あかし (明) 形一 古言。アキラカデアル。○カクス所ノ無イ。Akashi.

あがし 名 與行シタ人。

あかーし 名 瑞西國ノ生物學ノ泰斗。西紀一千八百卷一年、もツているニ生マレ、つうりひ、みゆにひ、はいでるべるひ等ヲ歷遊シテ醫學ヲ修メ、一千八百三十年卒業シ、更ニ諸國ヲ巡遊シ、はわるど大學、けむぶりッぢ大學等デ動物學及ビ地質學ヲ敎ヘ、マタえでんばるぐ大學ノ敎授トモナツタ。一代ノ事業中、新說、發見等ヲ發表シタモノ、ソノ數極ハメテ多ク、殊ニ氷河ニ關スル諸書（"Etudes sur les Glaciers."、"Systeme Glaciers."）ノ如キハ稀有ノ貴重ナル著トシテ知ラレル。西紀一千八百七十三年歿。

あかーしーがた (明石潟) 名 播磨國ノ沿海、ソノ一部分。明石郡明石ノ南。あかしのせトヲ隔テ、淡路國ト對スル。‖アカシノウラ。

あかーしーがは (明石川) 名 播磨國ニアル川。明石郡、北境ノ山中カラ出、南ノ方、明石ヲ過ギ、海ニ入ル。

あかーしーかん (明石艦) 名 日本ノ三等巡洋艦ノ一。鋼製。砲二十四門。長サ九十米突、廣サ一十二米突七〇〇、吃水四米突八〇〇、排水量二千八百噸、馬力八千、速力一十九浬五〇。

あかーしーくらす (明暮) 副四他 夜ヲアカシ、且、日ヲ暮ラス。○月日ヲオクル。——源氏物語、「繪モノガタリノスサビニテあかしくらシタマフ」。

あかーしーごほり (明石郡) 名 播磨國『一十三郡ノウチ、ソノ一。

あかーしーざき 名 米あかいしざき參考。

あかーしーしがのすけ (明石志賀之助) 名 相撲ノ達人。寬永元年、始メテ江戸勸進相撲ヲ興行シタ人。

あかーしーじやう (明石城) 名 播磨國

中國ノ土產酒。

英語ニハ昔ノ意ヲ字。米國中國、同音語。米語

あかーつき (明月) 名 月ノ別名。

あかーつきーいち (明月一) 名 東京市一ツ橋ノ一部。美濃守邸ノ前ニアル。

あかーつきーだけ (赤月岳) 名 美濃國、不詳

あかーつきーの (赤月野) 名 三河國、實驗

あかーつくり (赤作り) 名 其道具ノ古言。

あかーつち (赤土) 名 ——眞葛集、「はるのこゝろ、あかつくり、ゆきのしたの小草」。

あかーつちーこ (赤土子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこ (赤土の子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこ (赤土の子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこ (赤土の子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこーこ (赤土の子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこーこーこ (赤土の子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこーこーこーこ (赤土の子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこーこーこーこーこ (赤土の子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこーこーこーこーこーこ (赤土の子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこ (赤土の子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこ (赤土の子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子) 名 蚯蚓ノ別名。

あかーつちーのーこ (赤土の子子子子子子子子子子子子子子子子子子子

明石町ノ北ニアル城。元和三年、小笠原忠嘉ノ築造。天和三年カラ松平氏ノ有トナリ、維新後、地ヲ公園トシタ。

あかしーじやうれう（明石城了）足利氏ノ支族。盲人。旅宿聽雨トイフ題デ、「夜ノ雨窓ヲ打ツニモ碎クレバ、心ハモロキモノニゾアリケル」ト詠ジタノガ天聽ニ達シ、後小松天皇カラ雨夜ノ鐵ヲ授カリ、且盲人トシテ始メテ紫衣ヲ賜ハツタトノ傳說。應安四年歿。

あかしーだま（赤石玉）名 古言。實物不詳。美玉ノ名。——垂仁紀「三年春三月、新羅王子天日槍來歸焉。將來者（中略）赤石玉」。

あかしーだま（明石玉）名 珊瑚ニ擬製シタ玉。モト播磨國、明石ノ製出ト傳說。

‖アカシ。

あかしーちぢみ（明石縮）名 播磨國、明石産ノちぢみ。絹絲ト紬絲トデ交セ織リニシタモノ。夏服ノ地。‖アカシ。

あかしーつきげ（明石鳩毛）名 中國記ノ所說、赤松政村ノ愛養シタ馬。

あかーしで（赤四手）名 あかしでやなぎノ略。

あかーしでやなぎ（赤四手柳）名 しでやなぎノ一種。紅花ノ咲クモノ。白花ノモノヨリ少ナイトテ珍重サレル。

あかしーの—うら（明石浦）名 『しがたノ一稱。

あかしーの—せと（明石瀨戸‖明石海峽）名 播磨國、明石郡、明石及ビ淡路國、津名郡、岩屋驛ノ間ニ位スル海峽。距離二十八町。岩屋海峽トモ云フ。

あかしーはな（赤石鼻）名 伊勢國、度會郡ノ岬。田曾崎ト相對スル。

あかしーびと（證人）名 しようにん（證人）ノ古言。

あかしーぶみ（證文）名 古言。神佛ヘノ祈願狀。○同上、又ハ證明書。

あかーしま（赤島）名 對馬國東方ノ海中ニアル島。沖島ト對スル。周圍一里一十一町。下縣郡。

あかーじま（赤縞）名 赤色ノ勝ツタしまがら。「あかじまノ半纏」ナドノ類。

あかーじみ（垢染）名 垢ノヨゴレ。

‖アカノシミツキ。

あかーじみる（垢染）動 薄

あかーじむ（垢染）動四自 あかじむノ一稱。『近體。

あかーしーもりしげ（明石守重）名 薄命ナル志士。浮田秀家ノ臣。秀家ヲ扶ケ、志シヲ得サセヤウトシテ遂ゲズ、零落ノウチニ歿。

あかしや（Akaiya）名 濠州、及ビ東印度等ニ産スル豈科ノ植物。藥用トモシ、又樹膠ヲモ採ル。

あかーしや（赤紗）名 赤イロノ紗。

—延喜、圖書式「赤紗肥二條」。

あかーしようま（赤升麻）名 升麻ノ一種。あほばノ一名。

あかーよじべゑ（赤石與次兵衛）名 播磨國ノ船頭、豐臣秀吉ガ征韓ニ志シヲ決シ、與次兵衛ノ舟デ安藝ニ赴カウトシタ際、船底ニ孔ヲ穿チ、秀吉ヲ溺死サセヤウト謀リ、アラハレテ殺サレタ人。

あかーしらが（赤白髮）名 ツタしらが。古言。——枕草紙「牛飼ヒハ大キニテ、髮あかしらがニテ」。

あかーしらつるばみ（赤白橡）名 昔染メ色ニ云フ語。しらつるばみノナト赤ミ有ルモノ。○又、あかいろノ一稱。

あかす（明）動四他 古言。ヒラク。——古事記「阿斯布麻須那。阿加斯豆杼富禮」。

あかす（明）動四他 明白ニスル。‖明キラカナラシメル。——花鳥餘情「マヅ二ツノ色ヲ出ダシテ、ノチニ衣裳ノ名ヲあかせり」。○タシカメル。‖タシカナラシメル——濱松物語。クハシキ事あかし申シハベラン」。

あかす（明）動四他 オクル。‖ヘル。‖スグス。——源氏物語「タヾ涙ニヒヂテあかしクラサセタマフ」。

あかーずな（赤砂）名 コンガウシヤ。

あかーずね（赤脛）名 和泉國ノ方言。アカネヂ。

あかず—の—もん（不開門）名 『てんもんノ一稱。

あかーずみ（赤墨）名 朱ズミ。

あかーすり（垢擦）名 入浴ノ際、垢ヲコスリ落トス小切レ。

あかーずゐしやう（赤水繡）名 『赤色ノ水晶。

あがーせ（吾伏）名 古言。婦人ノ語。男ヲ敬愛シテ云フ稱。○又、兄ヲ敬愛シテ云フ稱。

あかーせうび（赤蟬）名 あかせびノ一稱。

あかーせみ（赤蟬）名 あかせみノ一稱。

あかーぜり（赤芹）名 せりノ一種。濕地ニ生ジ、葉ソノ表濃綠デ裏赤ク、紅花ヲ開キ、結實シ根ハキハメテ酸キモノ。

あかーそ（赤麻）名 からむしノ一種。のまたニ似テヤヽ小サク、葉ヤヽナク二三寸、兩對シ、莖赤イモノ。

あかぞめ—えもん (赤染右衛門) 名 才女。榮花物語ノ著者。歌人トシテモ聞コエタ。大隅守時用ノ子。或ヒハ云フ、平兼盛ノ子。モト攝政藤原道長ノ妻倫子ニ奉仕シ、ノチ當時ノ博學大江匡衡ノ妻トナツタ。其子擧周ガ重病ノトキ母ノ情トシテあかぞめは悲ミニ堪ヘズ、「代ハラント祈ル命ハ惜シカラデ、偖モ別カレンコトゾ悲シキ」ト云フ歌ヲ詠ジテ住吉神社ニ奉納シタトノ事實ハ末代マデモ美ハシイ傳說トシテ殘ル。

あかだ 名 陸前國ノ方言。あかそノ一

あかだ 名 もちごめノ粉ノ團子ヲ油デアゲタモノ。尾張國ノ方言。

あが—た (上田ニ縣) 名 古言。畠ノ稱。○轉ジテ、朝廷ノ御料地。○又、轉ジテ朝廷ノ權力ヲ代表スル地方官(あがたぬし)ガ統治スル地方。○又轉ジテ、ミヤコ以外ノ地方。○又、轉ジテ國司ノツカサ人タチガ其任國地方ヲ指シテ云フ語。

あがた (縣) 名 日向國、延岡ノ舊稱。

あがた Agata. 名 しちりやノ殉道者。西紀二百五十一年、死刑ニ處セラレタ。

あかた Agata. 名 佛國ノ南方、えろゐる河岸ノ港。地中海カラ三浬。

あがた—ありさ (縣歩き) 名 古言。地方ノ旅行。——蜻蛉日記「忌ミ遠ヘントテあがたありきノ所ニワタリタル」。

あか—だいこん (赤大根ニ紅蘿蔔) 名 だいこんノ一種。葉、花、根皆紅色ナルモノ。

あか—だいたう (赤大唐) 名 薩摩ノ方言。あかごめノ一稱。

あかだ—うり 名 『言』。あこだうりノ轉。俚

あかたさ—やま (赤瀧山) 名 大和國、吉野郡ノ北部ニアル山。小天井山ノ西。備中國

あかたき—やま (赤瀧山) 名 丹波國ノ方言。

あかーたけ (赤茸) 名 阿賀郡ニアル山。荷山ノ北。

あがた—じんじや (縣神社) 名 但馬國、城崎郡、豐岡町ニアル縣社、大己貴尊ヲ祀ル。

あがた—じんじや (安賀多神社) 名 日向國、東臼杵郡、岡富村ニアル縣社。祭神ハ天照皇太神。卷老元年ノ創建。

あか—たで (赤蓼) 名 播磨國ニ產スル。莖、葉、芽、花、實共ニ赤イモノ。

あか—だて (赤盾) 名 たてノ異種。

あか—だな (閼伽棚) 名 『たて(崇神紀)。赤色ニヌツタ佛具ヲノセルたな。

あかたに—えき (赤谷驛) 名 あか(閼伽)

あがた—ぬし (縣主) 名 蒲原郡ニアル驛。山內驛ト綱木驛トノ間。

たノ知事。世襲。 上古、あが

あがた—ぬし (縣主) 名 かばれノ一。

—姓氏錄「志紀縣主多朝臣同祖神八井耳命之後也」。

あがた—のーねぎ (縣井月) 名 山城國ニアルト云フ井月。山ブキ、蛙ナドノ名所ト云ハレル。

あか—だひ (赤鯛) 名 魚ノ名。たひノ一種。たひノウチ、最モ美味ナルモノ。

あか—たびら (赤田平ニ赤蓮) 名 魚ノ名。たびらノ一種。秋ニ至リ、皮ガ美クシイ紅色ヲアラハスモノ、種。

あか—だま (赤玉) 名 スベテ、赤色ノたま。—古事記「あかだまハチサヘ光レド」。

あか—だま (赤玉) 名 古言。あかだまハチサヘ光レド。琥珀。

(本草和名)。

あか—だま (赤玉) 名 『ルビ、はく。』ワノクンロク。黑色ノ下品ナノ一稱。

あか—だま (赤玉) 名 やまたちばな

あがた—み (縣視) 名 古言。あがたありきシテ視察スルコト。——古今集「三河ノウニナリテ、あがたみニハ出デ立タジヤト」。

あがた—みこ (縣巫) 名 古言。あがたさみこノ一稱。

あか—たん (赤丹) 名 ゑのぐニ云フ語。たん(丹)トオナジ語。

あか—だんご (赤團子) 名 東京デ、火ヲ點ケタ灸ノ異稱。

あか—たんな (縣召し) 名 やひろつぐみノ一稱。

あがた—めし 上古諸國ノ有司任命ノ公事。正月十一日カラ同十三日マデ行ナハレタモノ、卯ヲあがためしのぢもくトノぢもくト稱ヘルノ對サセル。秋ノヲつかさめしノぢもくト稱ヘルノ對サセル。——公事根源、「あがためしニハモロモロノ外官チムネト任セヲル、ナリ。外官トハ諸國ノツカサニテ侍ル。」——弟花抄「春ハあがためし、秋ハつかさめし」ト云ヒ替フルナリ。

あがためし—のーぢもく (縣召除目) 名 米あがためし參考。米ぢもく參考。

あがた—もり (縣守) 名 古言。あがたノ役人。

あがたゐ—かしふ (縣居) 名 加茂眞淵ノ家號。

あがたゐ—しふ (縣居家集) 名 加茂眞淵ノ和歌及ビ文章ノ集。

あか—ぢ (赤地) 名 アカノ地イロ。——源平盛衰記「あかぢノニシキノヒタレ

ニ。

あがち（分がち）名 古言。あがつノ名詞『體。

あかちあ Acadia. 名 のば、すこちあ及ビにうぶらんすうぃっくノ佛國ノ名。北緯四十七度、西經六十度。＝ニウスコットランド。

あが―ちご（順兒）名 あがもの〜類。昔、陰曆六月、十二月ノ大祓ヘニ用ヰタモノ。

―公事根源「是ハ一日ヨリ八日マデあがちごノ持チテ參ル。朝ガレヒニテ主上ニマヰラス。四ツノカハラケチ拇シテ、上ニ貼リタル紙ニ孔ヲアケテ御息ヲ入ルヽナリ」。

あか―おさ（赤高苣）名 古言。孝德紀

あがら―だ（頑田）名 ノ所說。耕作ノタメニトテ民ニ分カチ與ヘラレタ田。

あかわちん 名 遠江國ノ方言。ほほじろノ一種。―物類稱呼「ほほじろ、遠州ニテあかちちんト云フ」。

あか―わやうじ（赤丁子）名 駿河國ノ方言。やまうつぎノ一種。

あがつ（頑）動四他 古言。ワカツ。＝ワケル。―蜻蛉日記「ワリゴ持チ來タレバ、サマザマあがちナドシテ」。

あか―つか（赤塚）名 常陸國、東茨城郡、河和田村ニアル驛。小山、水戸間ノ鐵道停車場地。

あか―つき（明時＝曉）名 夜ノアケガタ。―古今集「あかつきバカリウキモノハ無シ」。

あか―つき（曉）名 事ノ終ツタ時。今ノ普通語。―「卒業ノあかつきニハ兩親ヲ迎ヘテ」。

あか―つき（閼伽桶）名 古言。あかチ佛ニ供ヘルつき＝ミヅバチ。―源氏物語、「あかつきノ音、水ノケハヒ」。

あかつき―たち（曉起）名 古言。アケガタ早ク起キ出ルコト。＝ナトツオキ。―續千載集、「夏草ノ露ワケ衣此頃モあかつきおきハ秋ゾ涼シキ」。

あかつき―かた（曉方）名 古言。アケガタ。―源氏物語、「念佛ノあかつきがた抔忍ビ難シ」。

あかつき―ぐさ（曉草）名 昊竹集「あかつきぐさ、鐘ノ異名ナリ。『フナ人ノあかつきぐさニ馴レヌレバ、夢ミテ明カス難波津ノ松」。

あか―つきげ（赤鴨毛＝赭黃馬）名 馬ノ毛色ニ云フ語。アカミノアルつきげ。

あかつき―づくよ（曉月夜）名 アケガタノ月有ル夜。古言。―源氏物語、「夜フカキあかつきづくよノ得モ云ハズ」。

あかつき―づゆ（曉露）名 古言。かつきニオク露。あさつゆノ類ノ語。遺集、「月カゲノ入野ノストキ打チナビキ、あかつきづゆニ鹿ゾ鳴クナル」。

あかつき―やみ（曉闇）名 古言。あかつきニ月ノ無イ夜。―續後撰集、「ヌバ玉ノあかつきやみノ暗キ夜ニ何ヲ明ケヌト鳥ノ鳴クラン」。

あかつき―やみ（曉闇）名 枕詞トシテゆふづくよヲ用ヰル音。

あか―づく（垢附）動四自 古言。垢ガ付ク。―萬葉集、「妹ガコロモノあかづく見レバ」。

あか―ッ―け（赤毛）名 あかげヲ強メテ云フ語。今ノ普通語。イヤシメテ云フ意。

あか―つち（赤土）名 赤茶色ノ土ノ總稱。

あか―つち（赤土）名 たいしゃ（代赭）ノ一稱。

あか―つち（赤土）名 あかまひノ一稱。

あか―ッ―ちやける（赤ッちやける）動 俚言。アカヽカル。

あか―ッ―つら（赤面）名 あからがほヲ卑シメテ云フ語。あかつらヲ強メタモノ。

あか―ッ―ぱら（赤腹）名 俚言。あかはらヲ強メテ云フ語。鳥ノ名。

あがつ―ひめ（吾娥津姫）名 おほやまずみのかみノ御ムスメ。

あかッぽい（赤ッぽい）形一 アカラガホ。

あか―つら（赤面）名 東北地方ノ方言。

あか―づら（赤面）名 『スアカイつぐみ。ムキダシニシタ顏ヲ言。アカツラ。

あかつら―つぐみ（赤面鶫）名

あか―で（赤手）名 手。東北地方デ「あかでヲ擦ル」ナドヽ云フ語。＝ステ。

あかでみい Academy. 名 英語。高等學校ノ稱。モトぷらとおガあかでむす公園ニ於イテ講席ヲ開キ、學術ヲ講演シタ故事ニ據ル語。

あかでむす Academus. 名 あぜんす附近ノ公園。希臘ノ哲學者ぷらとおガ學術ノ講演ヲ行ナツタ所。

あかで―を―する（赤手擦）同 モミ手ヲスルヲ。東北地方ノ方言。イヤシク物乞フ狀ナドニ云フ語。

ぜんぢ

ぜんぢ

ぜんぢゃうろう

ぜんぢゃうろう

ぜんぢゃうろう

ぜんぢゃうろう